

【今月のトピックス】

黒沢まちづくり委員会 令和6年度総会が終了 “買い物支援”で暮らしを支える取組を強化

発行：黒沢まちづくりセンター
〒699-3215 浜田市三隅町下古和1518番地
電話：0855-35-1509 FAX：0855-35-1503
E-mail：kurosawa-k@ph-hamada.jp

センター職員が
4名体制になりました！

4月1日付で三隅地域まちづくりセンター職員の人事異動があり、河野晋哉主事の後任として野尻かおり主事が着任しました。また、今年度から浜田市がまちづくりを推進するための新たな制度「地区サポーター」を活用し、昨年度の主事であった杖田早由里が配置転換し地区サポーターに着任しました。杖田主事の後任として、新たに福原悠子主事が新規採用で着任し、今年度は4名体制でスタートします。よろしくお願いいたします！（齋）

地区サポーター
杖田早由里

主事
福原 悠子

センター長
齋藤 隼一

主事
野尻かおり

ふくはら ゆうこ

主事 福原 悠子

まちづくりセンターに勤めるのは初めてで、分からないことだらけでご迷惑をお掛けすると思いますが、ひとつずつ覚えていこうと思います。

黒沢のことはまだ何も知らないのですが、まずは地名と地域の方の顔と名前を早く覚えられるように頑張ります！皆さん色々教えてください。
楽しく働こうと思っていますので、よろしくお願いいたします。

のじり

主事 野尻 かおり

前任地の三保まちづくりセンターで3年、三隅公民館で十数年主事として勤めておりましたが、フレッシュな気持ちで着任しております。このひと月、地域の皆様に温かいお言葉をかけていただき、とても励みとなっております。

私の住まいは河内ですので、このセンターには、子ども達が小学生だったころ、河南チームとしてドッジボールの練習に通ってました。とてもなじみがあります。地元のつもりで、黒沢地区の皆様とともに、地域づくりに関わられますよう、努めて参ります。ご指導のほど、宜しくお願い申し上げます。

黒沢まちづくり委員会は4月21日(日)、令和6年度通常総会を開催しました。今年度の事業計画や予算案等を審議した結果、予定していた議案はすべて承認されました。今年度は昨年度に実施した事業を継続的に取り組むとともに、地域の中で課題感が強い、買い物や通院にかかる移動負担の軽減に関する取組に力を入れます。

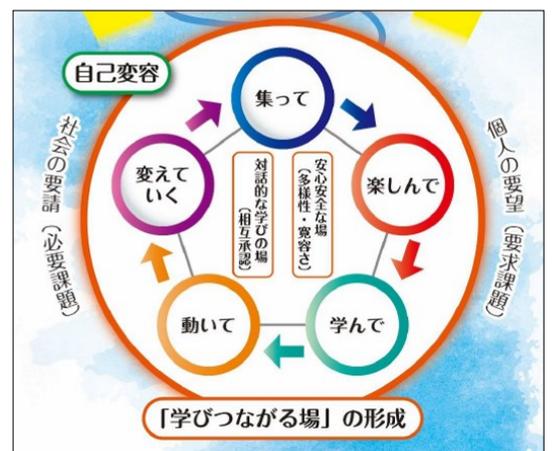
具体的な買い物支援策としては、まちづくりセンターで定期的にマーケットを開催する予定です。この取組が黒沢での暮らしの支えに貢献できればと考えています。なお、本会の収益事業の柱である“ちい助食堂”や“お米「いいね、黒沢。」”は、税務処理の都合上、今年度から別会計に切り離して運用します。

【 令和6年度の主な事業・活動 】

事業名	主な活動内容	担当部
防災防犯推進事業	防災・防犯に関する意識啓発の取組、防犯カメラの運用 ほか	安全安心
交通安全対策事業	全国交通安全運動期間中の街頭指導、カーブミラーの清掃 ほか	安全安心
地域福祉事業	福祉弁当の調理・配達と健康確認、マーケットの運営 ほか	健康福祉
保健・介護予防事業	介護予防運動の実施（月1回）、健康講演会の開催 ほか	健康福祉
買い物通院支援事業	あいのりタクシーを活用した買い物・通院の支援 ほか	健康福祉
農地保全事業	トロロアオイ栽培を通じた農地保全、農地保全に関する座談会 ほか	産業振興
大平桜伝承事業	大平桜まつりの開催、大平桜周辺環境整備 ほか	総務企画
かっぱランド活用事業	かっぱランド夏祭りの開催、その他かっぱランドの活用 ほか	総務企画
関係人口推進事業	黒沢BOXの販売、山崎ていじさんを応援する会の開催 ほか	総務企画
生涯学習推進事業	多世代交流（七夕交流会等）、歴史文化伝承（六地藏道ウォーク）	生涯学習
組織運営事業	次期黒沢地域振興計画の策定 ほか	全体
小さな地域経済循環事業	ちい助食堂、お米「いいね、黒沢。」等の収益事業 ※ 別会計	産業振興

まちづくりセンター運営委員会の総会も同日に実施 地域を担う次世代の育成を柱に

同日には、黒沢まちづくりセンター運営委員会の総会も実施しました。今年度は、寄せ植え教室や野菜の育て方講座などの定番事業を引き続き実施しつつ、特に『次世代の育成』を柱として、黒沢のこれからを担う世代を対象にした新しい事業にも取り組んでいきます。具体的には“食”を通じた交流・つながりづくりや、地域課題に向き合うための学習機会の提供などを考えています。島根県社会教育課が公表している「しまねの社会教育でたいせつにしたいこと」によると、人づくりは『集って・楽しんで・学んで・動いて・変えていく』というプロセスが大切で、その中でも特に『楽しんで』というステージが最も重要であるとのこと（右図参照）。センターとしては、これからのまちづくりを担う次世代の育成に向け、まずは『集って・楽しんで』を体感できる取組を進めていきます。



島根県社会教育課『しまねの社会教育で大切にしたいこと』3ページ 「未来に対して主体性をもって生きる人を育むプロセス」を一部抜粋

まちづくり

大平桜まつりを開催しました！

3月24日(日)、黒沢まちづくり委員会の春の一大イベント「大平桜まつり」を開催し、約300人が来場しました。昨年は葉桜の中での開催となったため、今年は満開の桜の中での開催を願って開催日を1週間早めました。今回はなんと1厘も咲かず。開花予想は難しいことを実行委員会メンバー全員が痛感しました。ときおり強い雨が降る荒天で、予定していた神楽上演は中止となりましたが、ミュージシャンの毛利治郎さんと深野良治さんが歌と演奏で会場を盛り上げてくれました。また、神英雄さんによる大平桜の解説も行われ、多くの来場者が神さんの話に聞き入っていました。

毛利治郎さんライブ



深野良治さんライブ



うどんの調理販売



お寿司の調理



屋台班



神英雄さんの大平桜解説



地元屋台やテナント出店



建屋をフル活用して飲食販売しました



岡本県議も来場されました

今回は「ステージ班」「地元の店班」「テナント班」の3つのチームを作って準備や運営を行いました。特に地元の店班では、会場内の建屋でうどんや炊き込みご飯を作るチーム、焼き鳥やフライドポテトなどを調

理販売するおやじ中心のチーム、センターの調理室で巻き寿司やいなり寿司を調理するチーム、そして新調したガスオーブンで会長自らがつくる焼きいもチームがそれぞれのチームワークで祭りを盛り上げました。

黒沢まちづくりセンター 活動カレンダー

2024
5

5/1(水)は、二十四節気における「八十八夜」です。立春を起算日として88日目にあたり、唱歌『茶摘み』の歌詞でよく知られています。種まきに適した時期として農耕上大切な日とされています。

月	火	水	木	金	土	日
29 昭和の日	30	1 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	2	3 憲法記念日 職員不在日	4 みどりの日 職員不在日	5 こどもの日 職員不在日
6 振替休日 職員不在日	7 手芸クラブ	8 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	9	10 はつらつ 健康教室	11 職員不在日	12 職員不在日
13	14 手芸クラブ	15 ちい助弁当 福祉弁当	16 14:00 (新)軽スポーツ	17 はつらつ 健康教室 大人のぬり絵	18 職員不在日	19 職員不在日
20	21 10:00 春の 寄せ植え教室 手芸クラブ	22 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	23 14:00 軽スポーツ	24 はつらつ 健康教室	ちい助弁当・福祉弁当 お弁当:600円 おかずのみ:500円 ご注文は2日前までに 黒沢まちづくりセンターに お電話ください 10個以上の注文希望はお 早めにご相談ください	
27	28 手芸クラブ	29 パソコンクラブ ちい助弁当 福祉弁当	30 14:00 軽スポーツ	31 9:30 はつらつ 介護予防体操		

5/21(火) 春の寄せ植え教室 10:00～ (小ホール)

花シエルジュの長嶺奈奈さんを講師にお招きし、春の庭先を彩る寄せ植えをおこないます。

【日時】5月21日(火) 10:00～

【参加費】1,500円

【申込】5月13日(月)までに黒沢まちづくりセンターまでご連絡ください。

※ 寄せ植えの鉢をご持参ください。

5/31(金) はつらつ介護予防体操 9:30～ (小ホール)

毎月最終金曜日のはつらつ健康教室は、介護予防インストラクターの吉川優子先生による介護予防体操を行っています。誰でも自由に参加できますので、お気軽にお越しください。

NEW!

新センター事業「軽スポーツ」 5/16(木)からスタートします!

「黒沢は身体を動かすイベントが少ない」「軽い運動で気持ちいい汗を流したい」という声にお応えし、毎週木曜日の午後『軽スポーツ』を取り入れることにしました!

晴れた日は外でモルックやグラウンドゴルフ、ウォーキングなど。天気が悪ければ体育館などで卓球やバドミントンなどを考えています。センター職員も積極的に参加して健康づくりに取り組みますので、お気軽にお越しください!

【日時】毎週木曜日 午後2時～(90分程度)

※ 初回は5月16日(木)です

【参加費】無料 【申込】不要

★初回はモルックをおこなう予定です。2回目以降の活動内容は、参加者さんと相談して決めていきたいと思います。

